

# 奈良県感染症情報

平成 30 年 第 12 週( 3 月 19 日～ 3 月 25 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	5.06	(5.88)	➡	➡	➡	➡
2	インフルエンザ	2.80	(5.98)	⬇	⬇	⬇	⬇
3	A群溶連菌咽頭炎	1.62	(1.68)	➡	➡	➡	⬆
4	RSウイルス感染症	0.56	(0.26)	⬆	⬆	⬆	⬆
5	突発性発しん	0.44	(0.26)	↗	➡	↗	➡

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **⬆⬆**急増、**⬆**増加、**↗**やや増加、**➡**横ばい、**➡**やや減少、**⬇**減少

## ◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎の報告数は、横ばいです。保健研究センターでは、ロタウイルスの検出が増加してきました。インフルエンザの報告数は、今週も減少しています。定点当たり報告数が「1.0」を下回るまで油断せず、予防対策に努めましょう。

RSウイルス感染症の報告が、郡山保健所管内と中和保健所管内からありました。患者はすべて4歳児以下です。手洗いをこまめに行い、タオルやおもちゃの共用は避けましょう。また、成人が感染することもあるため注意してください。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(矢追医院)

インフルエンザの流行はほぼ終焉したようです。流行の後半はB型が主体でしたが、最近ではA型もあり、中学生以上が多い状態です。

2月頃より保育園児で流行がみられるヒトメタニューモウイルスによる気管支炎は大流行にはなっていませんが持続しています。4月よりヒトメタニューモウイルス迅速検査の保険検査要件が緩和されます。

感染性胃腸炎は増加していません。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザは激減、ほぼ終息に近い。

乳児でhMPV肺炎が流行中、入院例もある。発熱、咳嗽、喘鳴が強い。

同朋年長児に咳嗽の感冒様症状を認める例が多い。

感染性胃腸炎も流行中、ノロウイルス陽性例が散発。

他にA群溶血性連鎖球菌感染症が散発、伝染性紅斑があった。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザは減少を続けている。

感染性胃腸炎や溶連菌感染症の流行は持続している。

手足口病、ヘルパンギーナ、アデノウイルス咽頭炎や胃腸炎がみられた。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 第 12 週 3 月 19 日 ~ 25 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	151 (2.80)	32 (2.29)	39 (2.79)	23 (2.09)	47 (4.70)	2 (1.00)	8 (2.67)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	19 (0.56)		6 (0.67)	5 (0.71)	8 (1.33)			
咽頭結膜熱	7 (0.21)	4 (0.44)		2 (0.29)	1 (0.17)			
A群溶連菌咽頭炎	55 (1.62)	10 (1.11)	13 (1.44)	4 (0.57)	19 (3.17)		9 (4.50)	
感染性胃腸炎	172 (5.06)	46 (5.11)	43 (4.78)	31 (4.43)	44 (7.33)	5 (5.00)	3 (1.50)	
水痘	4 (0.12)		2 (0.22)	1 (0.14)	1 (0.17)			
手足口病	3 (0.09)			1 (0.14)	1 (0.17)		1 (0.50)	
伝染性紅斑	3 (0.09)		1 (0.11)	2 (0.29)				
突発性発しん	15 (0.44)	3 (0.33)	3 (0.33)	2 (0.29)	6 (1.00)		1 (0.50)	
(百日咳は全数対象疾患となりました)								
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.11)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	2 (0.20)	1 (0.33)		1 (0.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)				1 (1.00)		1 (1.00)	
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	2 (0.33)		1 (0.50)		1 (1.00)			

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(奈良市1、郡山2、中和3)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	梅毒1件(奈良市1) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1(奈良市1)

❖ 第12週のトピックス ❖

◆ノロ/ロタ/サポ検出状況(国立感染症研究所)  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			6	4	1	3	4	4	3	1	9	10	2	4	4	8	4	4	4	1	73	7690
	女		1	2	5	4	6	2	7	4		2	5	5	5	9	5	6	5	4	2	78	7659
RSウイルス感染症	男	3	4	2	2	1																13	120
	女	2	2	2	2																		6
咽頭結膜熱	男			2	1	1																4	51
	女			1	1	1																3	48
A群溶連菌咽頭炎	男		1	1	3	5	4	4	1	5			5									30	379
	女		2	5	2	4	3	2	2	3	2											25	331
感染性胃腸炎	男		2	12	7	9	10	6	10	4	2	3	9	4	8							86	1079
	女		5	8	14	4	4	10	6	5	5	5	8	2	10							86	953
水痘	男							1														1	36
	女									1			1									3	55
手足口病	男				1	1																2	17
	女					1																1	20
伝染性紅斑	男						1	2														3	13
	女																					3	11
突発性発しん	男		5	3	3																	11	78
	女		2	1	1																	4	63
(百日咳は全数対象疾患となりました)																							
ヘルパンギーナ	男																						12
流行性耳下腺炎	男							1														1	8
	女																						12
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男																						11
	女																						13
細菌性髄膜炎	男																						1
	女																						2
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男			1		1																2	7
	女																						5
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		1																			1	13
	女		1																			1	11

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28 〰 過去10年平均

